

『生産性**向上**支援訓練』を利用した方の**声**

山形酸素株式会社様（山形市）

オンライン・
IT業務改善 全5コース

- ・訓練コース：
 - ①②相手に伝わるプレゼン資料作成
 - ③④(オンライン) 職場のリーダーに求められる統率力の向上
 - ⑤(オンライン) 管理者のための問題解決力向上
- ・訓練期間：令和3年5月～6月（5日間：6時間×5コース）
- ・受講者数：延べ55名
- ・ポイント：
 - ①相手に伝わるプレゼン資料作成方法の習得
 - ③女性リーダーとして職場のチームワークを牽引できる能力の習得
 - ②組織課題(ハラスメント理解他)の問題解決実行の知識と技能の習得



代表取締役 本間 隆生 さま

プロフィール

- ・所在地：山形県山形市
- ・従業員数：181名
- ・設立：昭和31年9月
- ・主な業務内容：エネルギー
ガス/商社（石油製品）

事業主の声

当社は、山形県内陸部7拠点でLPガス、産業ガス、医療ガス、石油を取り扱うエネルギー総合商社です。一般家庭、製造企業、医療機関と幅広くお客様がいらっしゃいますので取り扱う商材も多岐にわたり、近年はとくに個々のお客様に合った商材の提案力向上に取り組んでいます。

そのためには、営業社員個々のレベルアップだけではなく、会社全体としてプレゼン力と資料作成力の底上げが必要と考え、これまでパワーポイントの使用機会がなかった多くの社員が、プレゼン資料作成研修を受講させていただきました。

また、会社も65周年を迎え、組織全体の構成や年齢層もだいぶ変化してきました。社員の8割が男性ですが、管理部門では女性社員が中心を担い働いていること、20代の社員が増えたことから、女性社員の活躍につながる研修や世代間のギャップを学びながらコミュニケーション力をのばす管理者向け研修を受講させていただきました。

<総務部部長 佐藤 信也 さま>



受講者の声

パワーポイントの初歩的な内容から、様々な機能を活用したもので学び、社内ではワードエクセル中心の利用でしたが、資料作成や提案というお客様目線でわかりやすいものを作るためにはパワーポイントの方が圧倒的に適しているとわかりました。また、相手により効果的に情報を伝えるためには、話し方や問の取り方も非常に大切であり、資料作成だけで満足して終わることなく、発表準備や練習に時間をかけたいです。

女性リーダー研修では、受講者間の情報交換の時間も多く「女性の働き方」と一口にいても人生の選び方は人によって違うのだということを再認識できました。最も納得したのは「自分に近いロールモデルがいなくていい」という話です。共有共感を行動のポイントとすることが比較的多い女性にとっては、近いモデルがいれば確かに安心ではあるけれど、いないならいないで目指す要素を複数のモデルから取り入れればいいというのは、肩から荷の下りる言葉だと思います。また、産休育休はお互い様だと思っている反面で、自身のキャリアに不安を抱くというのは、どの生き方を選んだ女性でも感じる不安なんだなと思いました。これを機会として社内でも話をしていけたらと思います。



<総務部 総務課 課員 さま>